

第23回

2013年4月6日～10月20日

自然観察インストラクター養成講座

自然を伝えよう！
身近な人から未来の子ども達へ

先着順受付！



《環境省登録 人材認定等事業》

【主催】

【後援】

大阪府・大阪府教育委員会
大阪市・大阪市教育委員会



身近な自然を大切に

公益 社団法人大阪自然環境保全協会

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 M/M天神橋202号室

TEL: 06-6242-8720 / FAX: 06-6881-8103

URL: <http://www.nature.or.jp>

『自然観察インストラクター』ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージしますか？
植物の名前をたくさん知っている人？ いろいろな鳥の習性について説明できる人？
たしかに自然についての様々な知識は持っているほうがいいでしょう。
でもそれだけが大事なことでしょうか。

私たちの考える『自然観察インストラクター』とは「自然の感動を伝える人」です。
ただ何気なく歩いている普段の道も、よく観ると生き物の不思議な営みでいっぱい。
それを見つけてすごいなと感動できる、それがインストラクターの第一歩です。

そして、その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人と共に分かち合う、
そのことでその感動は大きな輪となり広がっていくことでしょう。その輪が、「身近な
自然の大切さ」を実感させ、それを守ろうという力になることを私たちは信じています。

『自然観察インストラクター』とは、そんな広がりを生み出すためのリーダーとして
活躍していく人です。

《修了生の声》

遠くの山や行楽地に行かなくとも、身近に自然があふれていること、その自然についてまだまだ知らないことがたくさんありました。知ることで味わう感動、知らないことを知っていく喜び、童心にかえって自然を楽しむ喜び、またそれに共感する仲間ができました。是非インスト講座を受講して、この感動を味わっていただき、周りの人にも広めてほしいと思います。

19期 30代 女性

動物や植物に詳しくなりたいと思い、受講しました。

受講して、植物の名前や特徴を教わるというよりも、「図鑑に載っていないことを、自分たちで気付けるようになること」に主眼を置いていることがわかりました。

この講座をきっかけにして、自分なりの発見をしていきたいと思っています。

20期 20代 女性

『感動』を学びました。生半可な植物の「知識の強化」、最近興味を持ち出した野鳥や昆虫の「知識の習得」が出来ればと、考え受講しました。しかし、最初のガイダンスからのキーワードは『感動（そして楽しみ）』でした、これは人一倍好奇心の強い私には最適でした。自然への『感動』、それこそが「自然と共に、その内に生きる」基本である事を楽しく、共感しました。

22期 60代 男性



《講師》

- | | |
|--------|--|
| 岡 秀郎 | (公社)大阪自然環境保全協会事務局長 |
| 菅井 啓之 | 京都ノートルダム女子大学教授 |
| 新田 章伸 | NPO法人里山倶楽部 里山キッズクラブ 自然体験活動トレーナー |
| 田淵 武夫 | 富田林の自然を守る会代表・(公社)大阪自然環境保全協会理事 |
| 佐久間 大輔 | 大阪市立自然史博物館学芸員 |
| 佐藤 治雄 | 大阪府立大学名誉教授(植物生態学) |
| 松下 宏幸 | 応急手当普及員・大和川自然観察会代表 |
| 夏原 由博 | 名古屋大学大学院環境学研究科教授・(公社)大阪自然環境保全協会会長 |
| 長尾 文雄 | 大阪女学院大学 講師 |
| 石井 実 | 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授 |
| 高島 耕一郎 | (公社)大阪自然環境保全協会理事・吹田自然観察会
地域観察会連絡会 他 |

《講座内容と日程》

- * 講座は3部構成で、基礎編は講義と実習、応用編は参加型プログラムが中心です。
実践編では受講生自身で実際に公開観察会を企画し、開催します。
- * 平日の室内講座は、水曜日（4/18のみ木曜日）の18：45～20：45です。
会場は、環境情報プラザ（森ノ宮駅より徒歩5分：裏面に案内図）等を予定しています。
（宿泊・野外講座等の会場・時間などの詳細については受講決定後お知らせします。）

《基礎編》

※日程・講師・会場など、都合により変更する場合があります。

回	日付（曜日）	テーマ	講師	会場
1	4月6日（土）	オリエンテーション	岡 秀郎	環境情報プラザ
	4～9月（2回以上）	地域観察会へ行こう		
2	4月14日（日）	自然観察入門	菅井啓之	千里中央公園
3	4月18日（木）	自然の見方・観察会入門	菅井啓之	環境情報プラザ
4	4月20日（土） ～21日（日）	宿泊研修① 野外で楽しもう	新田章伸 他	吹田市自然体験 交流センター
5	5月11日（土）	里山を歩こう	田淵武夫	富田林奥の谷
6	5月19日（日）	22期生からのプレゼント 大阪の自然と自然保護活動	22期修了生 佐久間大輔	未定
7	5月22日（水）	生態学入門①	佐藤治雄	環境情報プラザ
8	5月26日（日）	生態学入門②	佐藤治雄	奈良公園

《応用編》

回	日付（曜日）	テーマ	講師	会場
9	6月2日（日）	フィールドを歩こう	講座スタッフ	新檜尾公園
10	6月15日（土）	野外における安全・救急法	松下宏幸 他	環境情報プラザ
11	6月30日（日）	生物多様性と環境保全	夏原由博	万博記念公園
12	7月6日（土） ～7日（日）	宿泊研修② ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	金剛山・香楠荘 ちはや園地
13	7月10日（水）	観察会の企画と運営	高畠耕一郎	環境情報プラザ

《実践編》

回	日付（曜日）	テーマ	会場等
14	7月17日（水）	はじめよう自分たちの観察会	講座スタッフ / 環境情報プラザ
15	7月21日（日）	現地下見 ①	千里中央公園 / 新檜尾公園
16	7月28日（日）	現地下見 ②	千里中央公園 / 新檜尾公園
17	7月31日（水）	人と自然のかかわり ～里山と昆虫～	石井 実 / 環境情報プラザ
18	8月3日（土）	体験学習法入門・班別会議①	長尾文雄 / 環境情報プラザ
19	8月18日（日）	環境を考える ・班別会議②	講座スタッフ / 環境情報プラザ
20	9月1日（日）	現地下見 ③	千里中央公園 / 新檜尾公園
21	9月14日（土）	シミュレーション【A班実施、B班参加】	千里中央公園（豊中市）
22	9月23日（祝）	シミュレーション【B班実施、A班参加】	新檜尾公園（堺市）
23	9月25日（水）	班別会議 ③	環境情報プラザ
24	10月6日（日）	公開観察会【A班実施】	千里中央公園（豊中市）
25	10月14日（祝）	公開観察会【B班実施】	新檜尾公園（堺市）
26	10月20日（日）	講座のまとめ・修了式	国民会館小ホール

《この講座を修了すると . . . 》

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループ(主に基礎編で紹介した府下各地)で、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

《受講資格》

18歳以上で次の条件を満たされる方

- ①身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ②原則としてすべてのプログラムに参加できること。

《受講料》

29,000円

教材費、保険料を含みます。

ただし、宿泊研修時の宿泊費・食費等(2回分1万3千円程度)が別途必要です。



《定員》

25人 (定員になり次第締切り)

《申込方法》

ハガキ・E-mailに氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号等を記入し、下記へお申し込みください。※

お申し込みいただいた方には、追って受講案内をお送りします。

《申し込み・問い合わせ》

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 M/M天神橋202号室
(公社)大阪自然環境保全協会

自然観察インストラクター養成講座係

TEL:06-6242-8720 FAX:06-6881-8103

E-mail:inst@nature.or.jp

【室内講座会場】



公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約900名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」<http://www.nature.or.jp/shoko/rijikai/PrivacyPolicy.htm>をご確認下さい。